

和し 錬え 学ぶ

今日から後期が始まります。1年の折り返し地点です。7月と9月の全校集会は体育館の暑さを避けるためにオンラインで行いましたが、今日の後期始業式は全校が体育館に集まって行いました。末野原賞（善行賞）の表彰、生徒会役員・議長・委員長・級長の認証式も行いました。大変立派な返事をする生徒の姿に感心しました。気持ちを新たに、後期をスタートしてほしいと思います。

今日から後期です～後期始業式での話～

全校のみなさん、おはようございます。

昨日までの雨も上がり、今日は「秋晴れ」とまではいきませんが爽やかな天気になりました。「天高く 馬肥ゆる秋」という言葉を聞いたことがありますか。澄み渡った空が高く見え、気候が良くなって食欲が増す秋の様子を表した言葉です。

「天高く」といわれる理由ですが、秋によく見られるイワシ雲やウロコ雲は夏の雨を降らせる雲(乱層雲)に比べて高いところにできるため、それで秋の空は高く感じられるのだそうです。今週は天気が良さうなので、体育祭練習も気持ちよくできるでしょう。運動場に出たときに、ぜひ空を眺めてみてください。



10月10日（火）後期始業式

さて、先ほど末野原賞の表彰を受けた皆さん、おめでとうございます。学級のためにできることを頑張ったり、気持ちの良い挨拶をしたりという行動が認められて表彰されました。これからも皆さんの良さを大切に、よい行動をぜひ続けてください。また、後期生徒会役員、議長、委員長、級長として認証された皆さん、大変立派な返事でした。さらに良い学校、学年、学級になるように、しっかり取り組んでくれることを期待します。

そして、今回、生徒代表として後期への意気込みを語ってくれた2年生の伊藤さん。伊藤さんは前期級長として「WBC」の企画に取り組んだことを話してくれました。当たり前のことを当たり前にすることをみんなに呼びかける中で、粘り強く働きかける大切さに気付いたそうです。これからも、そうした取組でそれぞれの学年が成長することを願っています。

今日は、今年度の折り返しである後期のスタートです。前期の半年間を振り返って、4月に自分が思い描いていた成果を100点とすると、今の自分は何点でしょうか。

中学校生活はあっという間です。前期、後期、前期、後期、前期…、半年を6回繰り返すと中学校生活は終わりです。3年生の皆さんには、もう、6分の5が終わってしまいました。ありきたりですが、一つ一つのこと、日々の取組を大切に過ごしていきましょう。

最後に、体育祭のスローガン、皆さんはもちろん知っていますよね？『百花繚乱』です。全部同じ色で揃っているのも、もちろん素敵ですが、一つ一つの花の色が違っていて、個性がありつつも、同じ方向を向いて咲いて同じ風に揺られている様子は、本当に見事だと思います。全校生徒一人一人が輝き、自分の良さを花開かせて、全校で心に残る感動的な体育祭にしましょう。

実り多い後期になることを願って、私からの話を終わります。